

2009年4月27日
株式会社ダーツライブ

全国各地のプレイヤーと顔を合わせてダーツの対戦ができる！

「DARTSLIVE2」に通信対戦機能「DARTSLIVE ARENA」が今夏登場！

業務用エレクトロニックダーツマシン「DARTSLIVE（ダーツライブ）」の総合的なネットワークサービスを運営する株式会社ダーツライブ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：高谷 慎太郎、以下：ダーツライブ）は、新世代ダーツマシン「DARTSLIVE2」に通信対戦機能を搭載した『DARTSLIVE ARENA』を、今夏よりサービス開始いたします。

『DARTSLIVE ARENA』は、「DARTSLIVE2」を通じて遠隔地のプレイヤー同士が出会い、対戦をはじめとしたコミュニケーションを図れるネットワークサービスです。通信対戦のみならず、同じ実力のプレイヤーとの自動マッチングやカメラを通じてのリアルタイム対戦など、ダーツの世界をさらに広げるさまざまな機能を有しています。

『DARTSLIVE ARENA』により、ユーザーはひとつの店舗にいながら全国各地のユーザーとリアルタイムでコミュニケーションを図ることができ、全国規模での「コミュニティ」形成を可能にします。

『DARTSLIVE ARENA』の概要は下記の通りです。

DARTSLIVE ARENA

DARTSLIVE2 特設サイト

<http://www.dartslive.jp/dartslive2/>



※通信対戦（DARTSLIVE ARENA）詳細および
テスト実施店舗は上記サイトをご参照ください。

●通信対戦により距離を越えたダーツ対戦を実現！

通信対戦機能により、見つけたプレイヤー同士や店舗に居合わせたプレイヤー同士に限られていたダーツ対戦が、距離を超えて全国各地のプレイヤーと対戦することが可能になります。

●場所を問わず実力の近い相手との対戦を自動マッチング！

『DARTSLIVE ARENA』には“強さ”を表す独自の階級（GRADE）が設けられています。この階級を元に常に同等の強さを持つプレイヤー同士の対戦が自動的にマッチングされるため、実力に見合った“ライバル”を全国規模で見つけることができ、より多くの“接戦”を楽しめるようになります。

●相手の表情まで読み取れるリアルタイム対戦を実現！

カメラを通して互いの表情やプレイがマシンのモニターにリアルタイムに映し出されます。

どんなに離れた場所で対戦してもまるですぐそばで対戦しているような臨場感を味わうことができます。

遊びを通じて人と人がつながる世界、DARTSLIVE サービス。ダーツライブはこれからも、ダーツのさらなる普及とネットワークを駆使した“コミュニティ ENTERTAINMENT”の創造に努めてまいります。

◀ 「DARTSLIVE2」とは ▶

すでに全国 2,500 店舗以上のダーツバーに導入されているネットワーク対応ダーツマシン「DARTSLIVE」の最新機種。ダーツマシンとして初めて盤面にフルカラーLEDを採用し、光の演出がゲームを多彩に盛り上げるほか、モニターのスコア表示画面をプレイヤーが待ち受け画面や壁紙の感覚でカスタマイズできるなど、今までにない“個性を発揮できるダーツマシン”として初心者の方からプロプレイヤーの方まで広くご好評をいただいています。

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。